

平成28年11月4日

**平成28年（2016年）12月期  
第3四半期決算短信 補足資料**

今日を愛する。

**LION**

**ライオン株式会社**

## 第3四半期 過去最高益を達成

(単位：億円)	2016年 1－9月	2015年 1－9月	増減	
			額	率(%)
売上高	2,901.3	2,740.2	161.0	5.9
営業利益 対売上比(%)	190.6 6.6	110.7 4.0	79.9 2.6	72.2 -
経常利益 対売上比(%)	202.3 7.0	122.6 4.5	79.7 2.5	65.0 -
親会社株主に帰属 する四半期純利益 対売上比(%)	130.4 4.5	74.1 2.7	56.3 1.8	75.9 -
1株当たり 四半期純利益 (円)	45.15	27.57	17.58	63.8

### 1) 売上高2,901.3億円(前年同期比+161.0億円、+5.9%)

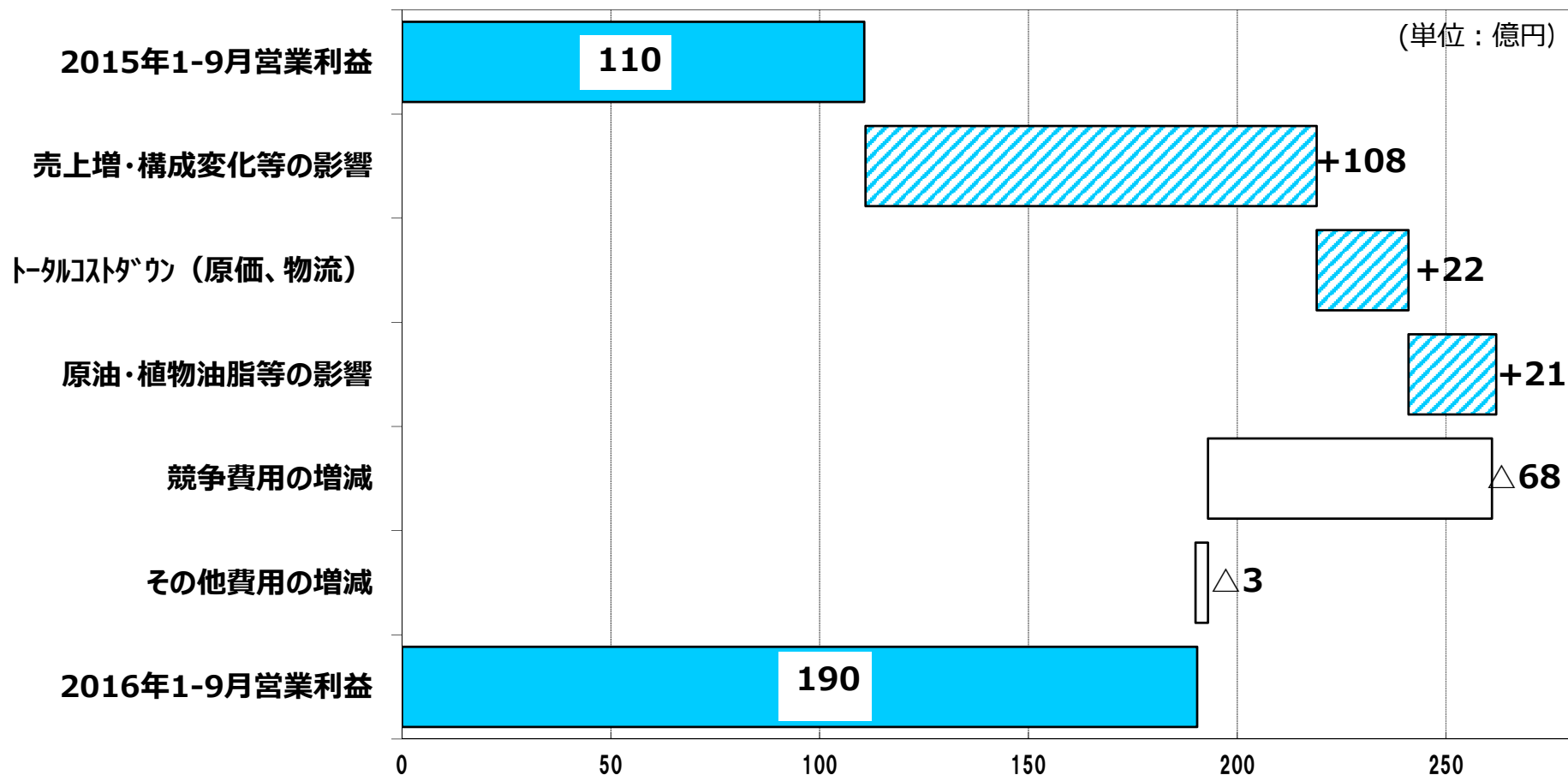
(為替変動の影響を除いた実質増減率+9.4%)

- 国内では歯磨「システムハグキプラス」、洗濯用洗剤「トップスーパーNANOX」解熱鎮痛薬「バファリンプレミアム」等の高付加価値品が好調に推移しました。また、新製品「hadakara ボディソープ」がお客様のご好評をいただきました。
- 海外では、為替変動の影響を受けましたが、タイ、韓国などの主要国の売上が順調に推移しました。また、前期に連結したサザンライオンの売上が増収に大きく寄与し、海外事業の売上構成比は26%に拡大しました。

### 2) 営業利益190.6億円(前年同期比+79.9億円、+72.2%)

- 一般用消費財事業では、高付加価値品の拡大や事業構成の改善により、営業利益率は6%を超えました。
- 産業用品事業では、前期の事業統合によるシナジー効果などにより、収益性が向上しました。
- 海外事業では、タイや韓国のパーソナルケア分野が伸長したことなどにより、利益ある成長を継続しました。

# 売上成長とコストダウンの両立により利益増



## 国内、海外とも収益性の向上を継続

(単位：億円)	総売上高				セグメント利益（営業利益）			
	2016年 1-9月	2015年 1-9月	増減		2016年 1-9月	2015年 1-9月	増減	
			額	率(%)			額	率(%)
一般用消費財	2,096.5	1,972.4	124.0	6.3	126.2	65.9	60.2	91.3
産業用品	398.9	422.5	△23.6	△5.6	18.3	9.4	8.9	95.0
海外	833.5	734.2	99.3	13.5	36.0	24.9	11.0	44.2
その他	189.1	215.8	△26.6	△12.3	5.2	7.1	△1.9	△27.0
小計	3,518.1	3,345.0	173.1	5.2	185.8	107.5	78.3	72.8
調整額	△616.8	△604.7	△12.0	-	4.8	3.1	1.6	52.1
連結計	2,901.3	2,740.2	161.0	5.9	190.6	110.7	79.9	72.2

●海外事業売上高：為替変動の影響を除いた実質増減率28.4%増

## 5. セグメント別売上高

(単位：億円)	売上高			
	2016年 1-9月	2015年 1-9月	増減	
			額	率 (%)
一般消費財	2,096.5	1,972.4	124.0	6.3
	1,902.9	1,782.3	120.5	6.8
産業用品	398.9	422.5	△23.6	△5.6
	229.3	226.2	3.0	1.3
海外	833.5	734.2	99.3	13.5
	746.2	685.1	61.1	8.9
その他	189.1	215.8	△26.6	△12.3
	22.8	46.4	△23.6	△50.9
総売上高計	3,518.1	3,345.0	173.1	5.2
外部売上高計	2,901.3	2,740.2	161.0	5.9

●上段：総売上高、下段：外部売上高

なお、総売上高には、セグメント内およびセグメント間の内部売上高を含んでいます。

## 通期業績予想および期末配当予想を修正

(単位：億円)	2016年 (11/4公表)	2015年	前年増減		V-2計画 最終目標 (2017年)
			額	率(%)	
売上高	3,900.0	3,786.5	113.4	3.0	4,000
営業利益 対売上比(%)	235.0 6.0	163.7 4.3	71.2	43.5	200
経常利益 対売上比(%)	250.0 6.4	180.9 4.8	69.0	38.1	220
親会社株主に帰属 する当期純利益 対売上比(%)	150.0 3.8	106.8 2.8	43.1	40.4	120
1株当たり 当期純利益(円)	51.61	39.35	12.26	31.2	

年間配当金：1株当たり13円(前期比3円増)を予定

**「Vision2020」実現に向けた改革を進める。  
来期は2018年からのV-3計画に備える。**

**●収益構造改革の加速**

環境変化に強い企業体質を構築し、  
長期業績目標の達成に向け、持続的な成長を果たす。

**●次なる事業成長への布石**

次年度は、さらなる飛躍を目指した準備の年とする。



## ○家庭品分野の市場環境

当社参入主要38市場計 前年同期比 (%)

	2011年 年計	2012年 年計	2013年 年計	2014年 年計	2015年 年計	2016年 1-9月
販売金額	101	101	102	102	103	105
販売個数	101	102	102	100	100	102
平均単価	99	99	100	102	102	102

(株)インテージ S R Iデータ (2011~2012年は当社参入主要42市場、  
2013~2014年は当社参入主要40市場、2015年は当社参入主要39市場)

## ○OTC医薬品分野の市場環境

当社参入主要8市場計 前年同期比 (%)

	2011年 年計	2012年 年計	2013年 年計	2014年 年計	2015年 年計	2016年 1-9月
販売金額	98	98	99	100	102	101
販売個数	98	99	99	98	101	100
平均単価	100	99	100	102	101	101

(株)インテージ SDIデータ

## 〈参考資料〉

### 【第3四半期 連結会計期間 業績】

(単位：億円)	2016年 7-9月	2015年 7-9月	増減	
			額	率 (%)
売上高	1,018.8	937.4	81.4	8.7
営業利益	86.3	53.7	32.6	60.7
経常利益	88.9	56.1	32.8	58.4
親会社株主に帰属 する四半期純利益	58.8	35.1	23.6	67.3

## 〈参考資料〉

### 【第3四半期 連結会計期間 セグメント別業績】

(単位：億円)	総売上高				セグメント利益（営業利益）			
	2016年 7-9月	2015年 7-9月	増減		2016年 7-9月	2015年 7-9月	増減	
			額	率(%)			額	率(%)
一般用消費財	739.3	679.5	59.8	8.8	64.6	40.6	23.9	58.9
産業用品	132.7	132.3	0.3	0.3	5.8	2.5	3.3	134.6
海外	282.1	246.7	35.3	14.3	11.3	8.8	2.4	28.0
その他	67.7	72.6	△4.8	△6.7	1.9	2.2	△0.3	△14.7
小計	1,222.0	1,131.2	90.7	8.0	83.7	54.2	29.4	54.3
調整額	△203.1	△193.7	△9.3	-	2.5	△0.5	3.1	-
連結計	1,018.8	937.4	81.4	8.7	86.3	53.7	32.6	60.7

# 今日を愛する。 LION

本資料で記述している将来予測および業績予想は、現時点で入手可能な情報にもとづき当社が判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、様々な要因の変化により実際の業績は記述している将来見通しとは大きく異なる結果となる可能性があることを御承知おき下さい。

※金額は表示単位未満切捨てで表示しております。